

## 議会運営委員会 視察報告

8月26日、「議会改革日本一」と言われている京都府京丹後市議会の取り組みを視察しました。

京丹後市議会は、平成18年9月議会改革特別委員会を立ち上げ、議員定数、議員報酬、政務調査費など8項目の検討課題をあげ、アンケートや意見聴取会などで市民からの意見を集約し、議会基本条例制定に反映させました。

平成20年4月施行の議会基本条例に基づき、毎定例会後に地域に出かけ、重要課題の審議内容の報告と市民からの意見、提言を聞く議会報告会を開催、議会への市民参加を実践されてあります。

市長と議会が共に責任を担い市政の推進を図るため、総合振興計画の基本計画を議決事件に定め、審査の結果基本構想の一部変更がなされるなど大変参考になりました。



## 総務文教常任 委員会報告

総務文教常任委員会を9月10日及び15日に開催し、付託を受けた執行部提出議案1件（分割付託分）及び請願2件の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

**三國小学校校舎増築事業について（議案第39号）**

児童数が昨年より増加し、今後増加傾向が見込まれるため、3教室、トイレ、昇降口を備えた軽量鉄骨造り2階建ての校舎を増築。事業費1億374万71千円を補正するもの。

問…児童数はある程度予測でき、当初予算で対応できたのではないか。

答 1人増えたため2クラスになるなど、きわどい児童数の所があつて、直前にならないと判断できない。できるだけ増築しないで対応したいので、人数の動きを直前まで見増えたため増築することに

文化財普及啓発費について（議案第39号）

本年11月に九州歴史資料館が開館予定で、市埋蔵文化財調査センターや遺跡の観覧者の増加が見込まれるため、小郡の歴史と文化を紹介した展示パネル、史跡マップなど作成する予定。その経費として30万円を補正するもの。

問…展示パネルの他にも文化財PRパンフレットを作る計画はあるのか。

答…埋蔵文化財調査センターに市内案内ボランティアの会があるので、会の意見も参考にし、市民受けするパネルやパンフレット作りの協議をしている。

## 保健福祉常任 委員会報告

保健福祉常任委員会を9月13日に開催し、付託を受けた執行部提出議案6件（分割付託1件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

小郡市ひとり親家庭等医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例の制定について（議案第37号）

児童扶養手当法の改正に伴い、ひとり親家庭等医療費の

文言の整理を行うもの。  
問…母子家庭と父子家庭の対象世帯数について。

答 平成22年3月末で母子世帯が423世帯、962名。父子家庭が4世帯、11名となっている。

**保育所運営費の増額について（議案第39号）**

市立保育所に4月以降、3歳未満児の児童数の増加や障害児の入所があつたため、臨時職員を増員するもので、賃金1,101万8千円を補正するもの。

問…保育士の配置は、何か月ごとに見直しをしているのか。

答 該当する児童が入ってきた時点で見直し、配置している。

**平成22年度小郡市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）の承認について（議案第41号）**

平成17年に被保険者が事故にあい老人医療を使っていたが、事故の総額費用、過失割合が決定して、約660万円が保険から平成21年度精算分として入ってきたので補正するもの。

問…平成17年度の事故の清算というのだが、このような処理は頻繁に発生するのか。  
答…国民健康保険で年間20件

程度あるが、案件によって長くなる場合もある。

## 都市経済常任 委員会報告

都市経済常任委員会を9月14日に開催し、付託を受けた執行部提出議案2件（分割付託1件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

**休日リサイクルステーション整備事業について（議案第39号）**

リサイクルステーションの建設工事費1千230万円、設計監理委託料101万円など総額1千336万2千円を補正するもの。

問…休日リサイクルステーションの利用について。

答…資源ごみの受け入れについては、市の業務として行い、市のスタッフが責任者として付き、作業補助員として、各区の衛連、小学校のPTAの方々に要請し、休日であればいつでも利用できる体制をとっており、現在小郡市で集めている資源ごみの全てを受け入れる。収集開始は、来年度当初からの予定で、PR方法は広報、衛連を通じて周知をする。